

お薦めの本。夏休みの読書感想文に如何でしょうか？

「アーニャはきっと来る」 小学生中学年～

マイケル・モーパーゴ著 評論社 2020年3月発行 1540円税込み

スペイン国境近くのフランスの住む羊飼いの少年の村に、1人のユダヤ人の男がやって来た。この村で、娘のアーニャと合流して、自由を求めピレネーの山越えをめざすと言う。しかしこの村にもドイツ兵が目を光らせている。少年は彼をかくまった。果たして、父娘は山脈を越える事ができるのか。



この物語では、ドイツ兵も一人の血の通った人間であり、そしてドイツ兵の心と軍務の間の葛藤もドキドキさせる。

「アラブからこんにちは」 中学生～大人

ハムダなおこ著 国書刊行会 2013年6月発行

友人のなごさん。アラブにお嫁に行って5人の子育てに大忙し。アラブの社会ってどんな所？テロで社会はメチャクチャ？そんなことはありません。皆で支え合う優しい社会。アラブへの扉を開きませんか？



「アラブに自殺、イジメ、老後不安はない」

同じくハムダなおこ著 国書刊行会 2021年

女性の方が就職でも進学でも優位な社会。毎日の「働く・休む・家族と団らん」は1つでも欠けてはいけない。



日本でも、「毎日こどもと夕食・そして団らん」100%に変えていきませんか？